

栗駒山砂防見学会開催

7月27日(日)、一関市巖美町にて栗駒山砂防見学会を開催しました。

これは、平成20年6月に発生した岩手宮城内陸地震の被災地で進められている砂防工事等を見学してもらうことで、大規模災害をはじめとする自然災害の恐ろしさや、それらに対して地域の安全を守っている砂防事業、またいざというときに身を守る重要性等について学習していただくことを目的に、今回で3回目の開催となります。

当日は地元高校生など13名に参加いただき、岩手宮城内陸地震で被災した旧祭時(まつるべ)大橋や、今年完成予定の槻木平(つきのきだいら)砂防堰堤等を見学しました。

今回の見学が土砂災害や身を守る大切さについてもう一度考えるきっかけになればと思います。参加いただいた皆様、ありがとうございました。



参加者全員で砂防堰堤の上で記念撮影



磐井川の河道閉塞対策について説明



年内完成予定の槻木平砂防堰堤を見学。右の写真は砂防堰堤の堤頂部見学の様子



水生生物調査

7月29日(火)、一関市立桜町中学校の生徒22名が磐井川の水生生物調査を実施しました。

当日は暑い中でしたが、生徒の皆さんは一生懸命水生生物を探していました。

なお、調査の結果、きれいな水に生息する生物が多く発見され、磐井川はきれいな水であることがわかりました。



川の中に入って水生生物調査中



水生生物発見！？

ライスアートが見頃です

毎年恒例となっています平泉町長島の第2遊水地にて実施されている「ライスアート」が今年も見頃を迎えています。

場所は高館橋東側に位置する田んぼにて実施されており、10月の稲刈りの時期まで楽しむことができます。観光などで平泉町にお越しの際には是非ご覧になってみてはいかがでしょうか。



今年のライスアートは凛々しい「弁慶」がテーマです

◆◆編集後記◆◆東北地方も梅雨が明けて、磐井川では釣りや水遊びを楽しむ市民の姿が見られますが、水の事故が起きないように注意しながら川に親しみましょう。(おら)